

第7回 大豆はつるつるしてきれいだった！ 大豆収穫体験

月 日：令和5年11月27日（月）

場 所：三重大学附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター附属施設農場
（三重県津市）

参加者：三重県津市立 大里小学校 3年生 33名

3年生児童33名で大豆の収穫を体験しました。最初に、三重大学の先生から、6月にみんなで蒔いた種の生長過程や、大豆の収穫に適した時期・収穫の方法について教えていただきました。

（三重大学の先生のお話）

今年は、大豆の播種後に、雨が全然降らなかったこと、夏が暑く長かったこと、暑い時期が10月ごろまで長く続いたことから大豆の生育が良くなかった。生育も遅れているので、今日はまだ収穫できませんが、葉っぱが落ちたところが収穫に適した時期です。今日は、みんなが植えた畑の大豆を観察してください。



畑の大豆を観察した後は、グループにわかれて、さやから大豆を取り出す体験をしました。



三重大学の先生によって事前に収穫して乾燥されていた大豆の枝から、さやをもぎ取るようにはずしました。

（子どもたちの声）

つるつるしたきれいな大豆ができていたのを見れたのでうれしかった。

最後に、10分間でどれだけさやからきれいな大豆を取り出せるかをグループ対決したのが楽しかった。

～先生の感想～

子どもたちは、とても楽しそうに大豆の収穫（さやのもぎ取り）をしていました。大豆をさやから取り出すという貴重な経験をさせてもらえて良かったです。

（3年生担任）

